

# 鎌倉

## つれづれ

(56)

### 八幡宮と東大寺

池田正弘

昨年晩秋、鎌倉国宝館

ある。展示品の中に鶴岡八幡

で開かれた「東大寺サミット」に「開創記念特別展を拝観に行つた。治承4年(1180年)平重衡の南都焼打ちにより灰燼に帰した東大寺の復興に源頼朝は手厚い援助を行った。それ以来の鎌倉と東大寺の密接な関係が続いているのだ

が、加えて鶴岡八幡宮の存在を考えてみる必要が



手向山八幡宮



薬師寺管理 休ヶ岡八幡宮

の鎮守社である。大仏開眼供養に九州の宇佐神宮から上京し東大寺鎮守社として祀られた。年明け早々お参りに行った。東大寺境内は大勢の人達で混み合っていた。しかし七草からまた数日という

のだが今回は歳のせいかな。参道がすいぶん急傾斜になつたような気がする。そこは訪れる人もあまりない静かな境内で大仏殿前の喧嘩を逃れてお参りできた。全国で3万社以上と云われている八幡社

の分社第一号、天平勝宝元年(749年)勧請の八幡宮である。重要文化財の菩薩面、舞楽面が所蔵されているのだが鶴岡八幡宮所蔵のものと同

## 新年の祝いの催し各地で

### 80周年式典と新年祝賀会

#### 鎌倉市歯科医師会

鎌倉市歯科医師会(鶴岡明会長)の80周年記念式典と新年祝賀会が1月7日鎌倉市内のホテルで盛大に開かれ、約120人が参加した。写真。開式で鶴岡明会長が「80周年を契機に鎌倉市民の健康のためにさらなる活



親睦会などで交流する昭和の時代の写真が映像で映し出され会場をなごませた。同会は1935年(昭和10)7月に発足。1947年に大船

地区が大船支部として独立したが、2003年に合併し翌年、鎌倉市歯科医師連盟が設立された。

一年の大漁と海の安全を祈る「船祝い」が1月4日鎌倉の腰越漁港で開かれ、親子連れなど多くの人でにぎわった。写真。組合長は「昨年は地方で



色とりどりの大漁旗で飾られた船の上から初めに恵方の海に向かってミカンを投げた。写真。腰越の祖母宅に埼玉県から家族で訪れていた徳光宏星(18)快星くん

「商売繁盛お祈り申し上げます」の掛け声に続いて「ドン、ドン」と太鼓の音。鎌倉市小町の本覚寺では1月10日、朝8時すぎから10日えびすが行われ、福笹を買い求める人らでにぎわった。写真。福笹は竹の枝に打

ち出の小槌や鯛、小判などの縁起物をつけたもので、竹には境内の鳳凰竹が使われている。10日えびすは、1980年(昭和55)の東堂再建のときから行われるようになった。正月3が日に開かれた初えびすでは3千円から5千円の福笹が、10日えびすでは5千円〜1万円のものがよく売れたという。

### 安全と豊漁願い船祝い

#### 鎌倉・腰越漁港

一年の工事の安全とその建物が永遠に栄えることを祈願する手斧始式が行われた。写真。鶴岡八幡宮



とび職人らが木遣唄にのせて長さ約3・9尺、28号角の御神木を二ノ鳥居から舞殿前に運び込むと、宮司による祝詞奏上などの神事が行われ、そのあと、古式ゆかしい装束の鎌倉の建築業者ら20人が所役を奉仕した。斧を振る幣振、尺杖、鋸、墨打ち、手斧、槍鉋を使う6つの作法が参列者や関係者の見守る中、厳粛に執り行われ、初詣

に訪れた大勢の参拝客も足を止めて見入っていた。1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

### 工事の安全祈願し

#### 手斧始式 鶴岡八幡宮で

「商売繁盛お祈り申し上げます」の掛け声に続いて「ドン、ドン」と太鼓の音。鎌倉市小町の本覚寺では1月10日、朝8時すぎから10日えびすが行われ、福笹を買い求める人らでにぎわった。写真。福笹は竹の枝に打

ち出の小槌や鯛、小判などの縁起物をつけたもので、竹には境内の鳳凰竹が使われている。10日えびすは、1980年(昭和55)の東堂再建のときから行われるようになった。正月3が日に開かれた初えびすでは3千円から5千円の福笹が、10日えびすでは5千円〜1万円のものがよく売れたという。



### 鎌倉市消防出初式

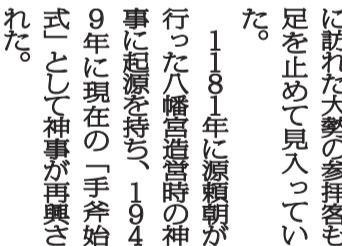
新春恒例の鎌倉市消防出初式が1月6日、鎌倉市山崎の山崎浄化センターで開かれた。

団員の表彰などの式典が終わると鎌倉と大船の各とび職組員による「はしご乗り」の妙技が披露され、訪れていた園児や観客から歓声と拍手が起こった。

ビル火災を想定し、消防部隊が建物からロープを使用して被災者を救助し、消火活動をする訓練もあり、勢いよく噴射された一斉放水が青い空に七色の虹をかけた。



1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。



1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

1181年に源頼朝が行った八幡宮造営時の神事に起源を持ち、1949年に現在の「手斧始式」として神事が再興された。

### 商売繁盛願い 十日えびす 本覚寺

「商売繁盛お祈り申し上げます」の掛け声に続いて「ドン、ドン」と太鼓の音。鎌倉市小町の本覚寺では1月10日、朝8時すぎから10日えびすが行われ、福笹を買い求める人らでにぎわった。写真。福笹は竹の枝に打



ち出の小槌や鯛、小判などの縁起物をつけたもので、竹には境内の鳳凰竹が使われている。10日えびすは、1980年(昭和55)の東堂再建のときから行われるようになった。正月3が日に開かれた初えびすでは3千円から5千円の福笹が、10日えびすでは5千円〜1万円のものがよく売れたという。

鎌倉といえば...

# 鳩サブレ

豊島屋

http://www.hato.co.jp

明治37年創立

学校法人 鎌倉女学院

中学校・高等学校

心身ともに健康で

国際性豊かな人間教育

☎248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号

電話(0467)25-2100(代表)